漢方一口メモ　その3「新しいスタートにかえて」

医療機関のIT化は、多くのクリニックで新しい時代の流れの中広がって居ります。当院も新装オープンを機会に遅ればせながらスタートさせることになりました。慣れないしくみづくりですが皆さんのお助けをお借りしながら新しい時代に添いながら少しでもお役に立てるよう、楽しみに思います。ただIT化は決してやさしい事ばかりでなく進歩とは引きかえりつつが大切と思っています。

新しい時代は、科学技術の進歩と共に、人類の思いを機械文明に向って物質的豊かさを生みだしてきましたが競争社会の中とかく自分中心主義に陥りがちとなってストレスで全体バランスを失ってしまったと感じ、人類の多くが意識の変化と、21世紀を迎え、はじまりました。これがIT文明の開化をもたらし、人類はグローバル化社会を意識するよう、導かれてきたと思っております。IT化は自分中心主義から脱して共生、共同体意識を促していくと思っています。人類はスーパーマンやウルトラマン、鉄腕アトムやドラエモンの夢をみなえるようなヒーローやスターをめざすことがストレス生活につながり、生命エネルギーを過剰消費させ、もう尽きてしまったり、地球環境の危機をもたらしたと気づいたのでした。

今また新型コロナウイルスが感染力つよく人体の奥深くまで侵入しサイトカインストームを起し、ヒトのいのちをうばいつつ広がりをみせ、人々の生活は奪われ社会からの孤立、こころの疲弊を味わうにいたっています。人々の思いの声は、小さく小さく縮み、自分だけにきこえる声に向きあうことにおわれていると気づかせられています。自分とは何か自分のいのちは喜んでいますか、自分の意志はどこに？いのちのつながりは、天地そして人とつながっているだろうか自分は正しく呼吸しているだろうか、自分は周りを許しうけいれているだろうかと。

人類は漢方の知恵をIT文明の中必要としている。いのちは全体として1つの調和体を成しているという感覚をリアリティあるものとすること。大自然、宇宙といのちひとつながりであり、みえない存在ともつながっているといういのちのしくみを認識することを自らに明確化することを教えております。

当院も共同体社会の一員として皆様の健康生活づくりにささやかな一助ができたらとねがって「心身クリニックくぼくら」と改称することになりました。　R3.5.11　院長